



● 焼津市の幼稚園での食育講座

次世代に 笑顔

子どもたちの笑顔のために、
健やかな成長をサポート



食を通じて、次世代を担う子どもたちの心と体の健やかな成長をサポートし、明るい笑顔を守ります。

主な取り組み

地域社会との融合

- 出張授業や工場見学会
- 企業訪問受け入れ
- スポーツ支援

次世代への取り組みの詳細につきましては、
下記アドレスからご覧いただけます。

<https://www.maruchan.co.jp/csr/society/fundraising/>

地域社会との融合

東洋水産グループでは、地域社会との融合を大切にし、食に関する科学、文化の知識を伝えるための活動や、キャリア教育への貢献、スポーツイベントの支援、協賛などを通じて、次世代を担う子どもたちの笑顔を守るための活動を推進しています。

出張授業や工場見学会

全国各地で出張授業や工場見学会を通じて、身近な食品についての知識と食文化を伝えるための活動や、東洋水産グループの事業を地域の皆さまに知っていただくための活動をしています。



埼玉県日高市でのうどん教室の様子

フリーズドライスープをテーマとした 東北での食育活動

「出張授業」

フリーズドライ製造工場がある八戸東洋(株)が中心となり、2015年度から地元の青森県八戸市内の小学校を訪問し、フリーズドライスープをテーマにした出張授業を実施しています。授業では、製法についてや、映像を使ったたまごスープができるまでのバーチャル工場見学に加え、オリジナルスープづくりを行っています。スープは工場に持ち帰り、フリーズドライ化したものを子どもたちにお渡ししています。

「スマイル“フード”プロジェクト in 東北」

東北地区の高校生を対象に、地域の特色を生かしたスープメニューの商品アイデアコンテストを実施しています。優勝校のスープメニューは毎年商品化しています。



岩手のじゃじゃ!鶏蛋湯
(2020年10月 発売予定)



2019年度「スマイル“フード”プロジェクト in 東北」
優勝校「岩手県立紫波総合高等学校」の皆さん

地域に根差した企業としての 工場見学学習会と出張授業

所在地近隣の児童・生徒を対象に、地域に根差した企業のCSR活動として食育や、環境に関する工場見学学習会や、出張授業を行っています。

相模工場では、2013年度より地元の伊勢原市周辺を対象として「マルちゃん焼そば 3人前」を使った製造工程や食育を学ぶ工場見学学習会と小学校へ出向いての出張授業を実施しています。工場に隣接した1校を対象に始めた取り組みでしたが、2019年度には、伊勢原市の多くの小学校に参加いただき、7校434人の子どもたちに参加していただきました。



相模工場がある伊勢原市内の小学校での出張授業の様子

食育講座「だしの秘密」の実施

日本の伝統的な食文化である、だしについて、旨味や地域による嗜好性の違いなどを、試飲を交えながら紹介する「だしの秘密」と題した食育講座を全国で行っています。だしの役割やつゆの地域性の話に皆さん興味深く耳を傾けていました。



北海道札幌市での食育講座「だしの秘密」の様子

親子工場見学会

東洋水産グループの事業所の中には、製造ラインを見学するための通路を設けている工場があります。関東工場や関西工場では、夏休みを利用して親子工場見学会を行っています。昨年初めて行った関西工場の見学会では21組56人のご家族に参加いただきました。



神戸市にある関西工場での親子工場見学会の様子

親子冷蔵倉庫見学会

川崎市にある東扇島第一冷蔵庫と福岡市にある福岡アイランドシティ物流センターをはじめ、グループ会社の湘南東洋(株)、スルガ東洋(株)でも親子見学会を実施しています。見学会ではマイナス30℃の冷蔵倉庫内に入り、シャボン玉やぬれタオルがどのように変化するかなど冷凍温度帯での実験を通し、自然科学への関心や、倉庫内の荷物を通じて冷蔵倉庫の役割や物流などにも興味を深めていただいています。



東扇島第一冷蔵庫での夏休み親子冷蔵倉庫見学会の様子

企業訪問受け入れ

中高生のキャリア教育や職業教育に協力し、学生訪問や実習の受け入れを行っています。品川本社ビルでは修学旅行などの学外研修による会社訪問を受け入れ、東洋水産グループの事業の紹介や「赤いきつねうどん」のだしへのこだわりをお伝えしています。

東京大学農学部OEG育成プログラムへの参画

東京大学農学部・東京大学大学院農学生命科学研究科の教育プログラムである100年後の地球を支えるための人材育成を目指す「One Earth Guardians (OEG) 育成プログラム」に賛同し、2019年度から当プログラムに参画、協働を行っています。初年度は関東工場にて学生たちと、食の生産現場における社会課題の解決に向けて、議論を交わしました。



関東工場でのOEG育成プログラム実学研修の様子

スポーツ支援

全日本柔道連盟のオフィシャルサプライヤーとして、柔道を通じ、将来を担う子どもたちの心身の健全育成の支援を目的に全日本柔道連盟や各都道府県の柔道連盟にご協力をいただき、1986年よりマルちゃん杯少年柔道大会を開催しています。2019年度は、1,353チーム約8,000人の子どもたちが参加しました。また、東京都港区の品川本社ビルには武道場があり、東洋水産の柔道部や剣道部に所属する社員も参加し、毎年夏休みに本社近郊の子どもたちを対象とした柔道・剣道教室を開催しています。他にも各種プロスポーツチームの支援を行ったり、一流のアスリートを招いたスポーツ教室の実施など、様々なスポーツ支援活動を通じて子どもたちの健やかな成長への支援を行っています。



夏休みに実施した柔道教室の様子